日本アンテナ

光分岐器

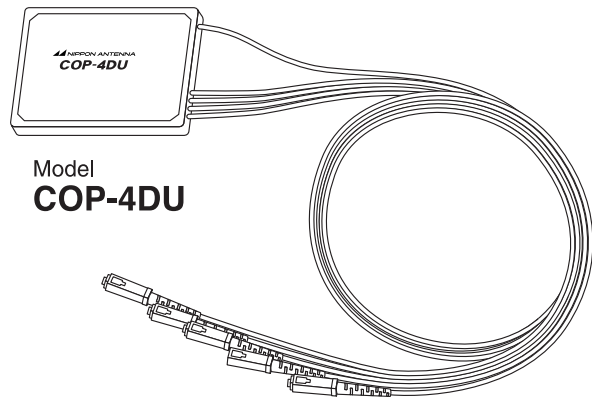
Model COP-2DU COP-4DU COP-6DU COP-8DU

取扱説明書・施工説明書

●ご使用前にこの取扱説明書と施工説明書をよくお読みください。

●お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

Model
COP-4DU

目　次

取扱上の注意

取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検を依頼してください。

特　長

1．1310･1550nmの両波長に対応しているため、どちらのシステムにも使用できます。

2．本器はテープで固定できますので手軽に設置できます。

3．低挿入損失となっておりますので、長距離、広範囲伝送が可能です。

4．各種光カプラー（2、4、6、8分岐）がありますので多彩なシステム設計が可能です。

性能規格

項目＼型名	COP-2DU	COP-4DU	COP-6DU	COP-8DU
使用ファイバー	シングルモード　光ファイバー　φ3.0mm　PVCケーブル			
光入出力コネクター	SC-UPC			
適用波長範囲(nm)	1310±40 & 1550±40			
挿入損失(dB)	3.7以下　※1	7.0以下　※1	9.5以下　※1	10以下　※1
分岐比精度(dB)	0.8以下	1.2以下	1.5以下	1.8以下
偏波特性(PDL)(dB)	0.1以下	0.3以下	0.25以下	0.3以下
温度特性(TDL)(dB)	0.1以下	0.2以下	0.25以下	0.3以下
反射減衰量(dB)	−45以下	−45以下	−45以下	−45以下
ダイレクティビティー(dB)	−50以下	−50以下	−50以下	−50以下
光入力許容値(mW)	200以下	160以下	160以下	160以下
外形寸法(mm)	16(H)×90(W)×9(D)	79(H)×106(W)×10(D)	96(H)×125(W)×15(D)	96(H)×125(W)×15(D)
使用温度・湿度	−20〜75℃・5〜85%			

※1：コネクターロスを含む

施工説明書

設置場所・条件

●高温（40℃以上）の場所、直射日光にあたる場所、有毒ガスなどの発生する場所は避けてください。

●電気配線、配線工作物の近くや、強い電磁波を受ける場所を避けてください。

●メンテナンスに容易な場所を選定してください。

終端方法

ポイント

●本器の空端子には、必ず終端をしてください。機器の性能が発揮できません。

●下記のいずれかの方法にて、終端をしてください。また、ピグテールを使用する時は、1310nmシングルモード光ファイバーを使用してください。

①光終端器（SC-UPC）を接続する方法。

②コネクター（SC-UPC）付きピグテールを使用し、マッチングオイルを終端に塗布する方法。

③コネクター（SC-UPC）付きピグテールを使用し、直径5〜7mm程度の棒に、光ファイバーの終端部分を5〜6回巻きつけ固定する方法。（巻きつけ後にピグテールを再使用する際は、巻きつけた部分を除去してください。）

情報通信が仕事です。

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

D842036800　平成16年10月

安全上のご注意

絵表示について　この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	
⚠	△記号は注意（注意・警告・危険を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
⦸	⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
●	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠ 危険

●光ファイバーには不可視レーザー光が放射されています。目に障害を与える危険性がありますので、絶対に光ファイバーのビームをのぞき込まないでください。

⚠ 警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

●本器に接続する光ファイバーを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。故障の原因になります。

●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。故障の原因になります。

●本器のケースを開けたり、分解しないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。性能維持ができなくなり、故障の原因となります。

分解禁止

●直射日光の当たる所、温度や湿度、ほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。故障の原因となります。

●本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、故障の原因となることがあります。

廃棄上のご注意

本器のすべて、または部品を廃棄する場合には、自治体の定めた条例にしたがってください。

光コネクター、光ファイバー取扱い上の注意

光コネクター、光ファイバーを取扱う場合は、以下に記載する内容を十分ご理解の上、ご使用ください。
断線・損傷・特性劣化の原因となります。

光ファイバー

①ファイバーを極度に曲げないでください。許容曲げ半径は30mm以上です。

②ファイバーによじれ等のストレスを極力かけないようにしてください。

③ファイバーを強く引っ張らないでください。

④ファイバー収納箱等への余長収納時、収納箱の蓋などに挟まないよう、細心の注意をはらって配線してください。

⚠注意

本器は衝撃に弱いため、落下等の衝撃を与えると破損または性能の低下となる場合があります。

光コネクター

①光コネクター接続の際は、必ずフェルール端面を光コネクター専用クリーナー（クレトップ TYPE A NTT製）または、キムワイプ等にアルコールを浸して、きれいにクリーニングしてから接続してください。アルコール以外の溶剤は使用しないでください。

②光コネクターはホコリや汚れに非常に弱いため、汚れた手で取扱わないでください。特にフェルール部分には絶対に触らないように注意してください。

③光コネクターの保護キャップは、接続する時まで外さないようにしてください。汚れの原因となります。

④指定された光コネクターの種類、研磨方法以外の光コネクターは使用しないでください。

⑤光コネクターを機器に接続する際は、プラグの位置決め用の爪を、光アダプターの溝に合わせてまっすぐに挿入してください。絶対に斜めには挿入しないでください。光コネクター、アダプターの破損の原因となります。また、SC型光コネクターつまみ部の白色ラインが、アダプターに隠れるまで押し込んでください。

⑥光アダプター内にマッチングオイル等のグリスが入らないようにしてください。本器はマッチングオイル等の使用を特に必要としません。

⑦光コネクターを高所から落下させたり、固い物にぶつけたりしないでください。

外観及び寸法図